第 80 号　ふれあいネットワーク

おしゃまんべ 社協だより

発行／　社会福祉法人　長万部町社会福祉協議会



～駅前通り花壇～





長万部中学校様
婦人赤十字奉仕団様
おしゃおこ様
ご協力ありがとう
ございました！

★★★ 赤い羽根共同募金 ★★★

赤い羽根共同募金は、「社協だより」の発行にも役立てられております。

誰もが安全で安心して暮らせる
福祉の充実に努めます

基本方針

本社会福祉協議会は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、地域福祉の根幹である住民相互の支え合い活動がさらに積極的に展開されるよう、地域住民、各種団体などとの連携・協働のもと、誰もが安全で安心して暮らすことが出来る福祉のまちづくりに取り組み、地域福祉推進の基盤を整備するとともに、町からの委託事業を合わせて推進していくことを基本方針といたします。

令和8年度　事業計画

1．地域福祉活動の推進

① 地域福祉の中核組織にふさわしい事業経営の推進に努めます。
② 関係機関・団体との連携強化
③ ホームページを運用し社協だより等を掲載、社協の活動などの理解と協力を求める。
④ 在宅福祉ネットワークの有効活用を図り、安否確認を積極的に推進し、孤独死などの犠牲者を出さないため在宅福祉の充実を図ります。
⑤ 社協が設置する心配事相談所の拡充と利用促進
⑥ 地域住民グループ支援として、お食事会等の開催に対する助成
⑦ 85歳以上の独居老人へ「年越料理」の支給
⑧ 車椅子及び簡易トイレ等福祉機器並びに行事用テントの無料貸出の推進
⑨ 各種研修会の開催及び参加による福祉に対する意識の啓発
⑩ 葬儀支援サービスによる地域の葬儀活動への支援体制と実施



2．財政基盤の整備

町民の理解と協力を得ながら会員の加入促進向上を図り、自主財源の確保に努めると共に、自主財源づくり等の財源確保に向けた調査の実施及び検討。

3．在宅高齢者等の福祉推進

身体障がい者レクリエーション、ここたま広場の開催等

4．ボランティア団体との連携

幅広いボランティア活動を推進するため、ボランティア連絡協議会と連携を図りながら、町内における活動団体に対し活動支援を継続するほか、ボランティア愛ランド等の研修会などには積極的に参加するとともに、ボランティア登録の拡大推進とボランティア活動に係る損害保険料を負担いたします。

5.町受託事業の推進

町からの受託事業については、自立と判定された方の自立生活を支援し、ニーズに応じたサービスの提供を積極的に推進いたします。

① 外出支援サービス事業・移動支援事業
身体が不自由で自ら移動することが困難な高齢者等の外出支援サービスの推進を図ります。
②「シルバーハウジング」生活援助員派遣事業
「シルバーハウジング」に生活援助員を派遣し、入居者への援助を図ります。

6．共同募金の推進

助成金は長万部町での共同募金活動の70%程度が社会福祉協議会に戻って参ります。それを原資として次の事業等に有効活用しています。（各事業費の中には社協会費も含まれております）

①イベントの開催
- ・ここたま広場の開催
- ・身体障がい者レクリエーションの開催

②福祉団体等に対する助成等
- ・老人クラブ
- ・民生児童委員協議会
- ・身体障害者福祉協会
- ・手をつなぐ育成会
- ・母子会
- ・連合町内会
- ・各地区の町内会への助成

③在宅福祉サービス
- ・年越料理の支給
- ・お食事会への助成

7．各種団体の事務局としてのバックアップ

連合町内会等の5団体の事務局を受託し、各団体のバックアップを図ってまいります。

8．葬儀支援サービスの実施

受付業務、会計業務、支払業務に特化して実施し、各町内会、部落会、自治会等が主体となり、社協はバックアップする形といたします。

9．生活支援体制整備事業への取組

生活支援コーディネーターを導入し、各地域等の要望や意見の集約を図りながら、町民の意向を実現可能なものとして参ります。

10．福祉関係資格取得等助成事業の実施

町内に在住する方、若しくは今後長万部町内の福祉施設等に就職予定の方に、福祉関係の資格を取得するための費用の一部を助成いたします。

11．生活困窮者に対する安心サポート事業

経済的な緊急の支援について、相談支援業務と共に経済的援助事業として、町内に居住する生命の危機的状況の方について３万円を限度として支援いたします。支援方法は現物支給といたします。

令和８年度　一般会計収支予算書

単位：千円

収入			支出		
科目	予算額	説明	科目	予算額	説明
会費収入	555	普通会員500円×950口 特別会員2,000円×40口	人件費支出	34,259	職員給与・職員諸手当・ 法定福利費など
寄付金収入	1,100	一般寄付			
補助事業収入	0		事務費支出	8,291	旅費・消耗品費・印刷費・ 燃料費・通信運搬費・ 損害保険など
補助金収入	18,110	町補助金			
助成金収入	250	北海道社協			
受託金収入	19,688	町から5事業の委託金	共同募金配分金事業支出	783	障がい者、母子、 ボランティア活動費など
共同募金配分金収入	783	共同募金配分金	助成金支出	1,008	要保護児童生徒支援・ 在宅福祉など
雑収入等	80	雑収入 預金利子	負担金支出	30	北海道社会福祉協議会など
積立金取り崩し	4,668	積立金取り崩し	減価償却費	863	
合計	45,234		合計	45,234	

令和７年度 長万部町社会福祉協議会事業報告

令和７年度長万部町社会福祉協議会の各事業は、依然厳しい運営状況となりましたが、長万部町・地域住民・各団体等のご支援とご協力により、地域福祉のニーズに対して停滞することがないように推進することができました。

これらを支える財源については、会員の会費・寄付金・共同募金配分金のほか・町補助金・委託金に依存しての運営であります。また葬儀支援サービスへの取組を継続し、12件の取扱実績となっております。

また、「まんべくん」とのコラボレーションによる赤い羽根共同募金のピンバッジの取扱も好評のうち終了いたしました。今後とも町・地域住民・各団体等皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

■年間主要行事等

月　日	内　　容
4.22	第１回理事会
4.30	評議員選任・解任委員会
5. 8	第１回評議員会
5.16	渡島社協職員連絡協議会第１回役員会
5.30	令和６年度決算監査
6. 5	第２回理事会
6. 6	渡島社協職員連絡協議会総会
6.12～13	長万部高等学校インターンシップ受入
6.20	第３回理事会
6.20	第２回評議員会
7.1～2	全道市町村社協会長・事務局長研究協議会
7.22～23	全道社協職員研究協議会
7.25	第１回渡島管内社協会長事務局長会議
8. 5	渡島・檜山共同募金推進会議
8.30	ボランティア愛ランド

月　日	内　　容
9. 4	渡島振興局法人監査
9.17	令和７年度第１期監事監査
9.25	第４回理事会
9.29	「2025」ここたまひろば
10.24	第９回渡島噴火湾社会福祉協議会連絡会議
11. 4	第５回臨時理事会
12.30	年越料理配付
1.16	第２回渡島管内社協職員連絡協議会研修会
1.26	令和７年度第２期監事監査
2. 2	第６回理事会
2.24	第２回渡島地区ボランティア推進会議
3. 5	第２回渡島管内社協会長・事務局長会議
3.10	第７回理事会
3.24	第３回評議員会

■受託事業の実施状況

町から受託を受けた各種在宅福祉支援の状況

事　業　名		利用実人数	出勤日数	延利用者
外出支援サービス	町外	59人	148日	512人
	町内	18人	63日	129人
移動支援事業		5人	178日	179人



○はまなすシルバーハウジング生活援助員派遣事業

生活援助員2名でローテーションを組み、8: 45～16: 30　お盆、正月（６日間）を除く毎日入居者の相談や各種情報提供、安否確認などを行い、自立して安全で快適な生活を送れるように、在宅生活の援助を行っています。

■その他の事業

（1）日常生活自立支援事業
（2）「まんべくん」とのコラボによる赤い羽根ピンバッジの募金活動
（3）葬儀支援サービス
（4）生活困窮者安心サポート事業
（5）生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）【特例貸付】

令和７年度 資金収支決算

（単位：円）

収入		支出	
科目名	決算額	科目名	決算額
事業活動による収入	41,487,773	事業活動による支出	40,024,647
会費収入	641,000	人件費支出	29,338,461
寄付金収入	1,261,349	事務費支出	7,368,387
経常経費補助金収入	17,813,800	共同募金配分金支出	867,000
受託金収入	21,596,400	助成金費用支出	300,420
受取利息配当金収入	96,623	負担金支出	30,000
雑収入	78,601	雑支出	2,120,379
施設整備等による収入	0	施設整備等による支出	0
その他の活動による収入	0	その他の活動による支出	848,880
収入計	41,487,773	支出計	40,873,527
		当期資金収支差額合計	614,246
		前期末支払資金残高	28,111,384
		当期末支払資金残高	28,725,630

貸借対照表

一般会計

令和８年３月31日現在（単位：円）

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	33,121,402	【流動負債】	4,395,772
預貯金	18,884,845	未払金	3,142,232
未収金	236,557	預り金	1,253,540
その他の流動資産	14,000,000		
【固定資産】	28,191,073	【固定負債】	11,826,270
基本財産	1,000,000	退職給与引当金	11,826,270
基本財産特定預金	1,000,000	負債合計	16,222,042
		【基本金】	1,000,000
その他の固定資産	27,191,073	基本金	1,000,000
建物	454,199	【国庫補助金特別積立金】	0
車両運搬具	2,782,220	国庫補助金特別積立金	0
器具及び備品	78,520	【その他の積立金】	12,049,864
退職共済預け金	11,826,270	修繕積立金	500,000
修繕積立金	500,000	備品等購入積立金	3,000,600
備品等購入積立預金	3,000,600	その他の積立金	8,549,264
その他積立預金	8,549,264	【次期繰越活動収支差額】	32,040,569
		前期繰越活動収支差額	32,377,827
		当期繰越活動収支差額	△337,258
		純資産合計	45,090,433
資産合計	61,312,475	負債・純財産合計	61,312,475

赤い羽根共同募金に温かいご支援を

〈地域福祉の充実を目指して〉

八十周年
ありがとう。これからも一緒に。

長万部町共同募金委員会
会　長　**呉　　敏　弘**

今年も10月１日から12月31日までの３ヵ月、共同募金運動が全国一斉に実施されます。

昨年度も、町内会、各ボランティアの方々の多くの善意とご協力をいただき、多くの募金をお寄せいただきました。心から厚く御礼申し上げます。

長万部町に於いても、少子高齢化の進行に伴い福祉の充実が強く求められております。

皆様方から寄せられた善意の募金については、一旦、全額を北海道共同募金会へ送金し、翌年度に長万部町社協に還元され、各町内会、老人クラブ、身障者協会、手をつなぐ育成会、母子会等各種団体へ助成金として支援しております。

その他に独居老人等に対する年越料理配付、各地域で実施されるお食事会への助成を実施しており、また、この他にもここたま広場の費用、貸出用福祉用具の購入等の一部に充てられます。

皆様のあたたかい心による、赤い羽根共同募金は地域福祉を推進していく上での貴重な財源となっておりますので、今年も是非、共同募金にご理解とご協力を賜りますようにお願い申し上げます。

ご家庭、職場、学校、あるいは街角で、共同募金は誰にでも、いつでも参加できるボランティア活動です。

令和８年度　募金目標額

1,200,000円

活動期間
【10月１日～12月31日】

令和７年度募金実績
1,128,677円
令和８年度に還元（約70%）
782,500円

募金は地域福祉活動の
充実に活かされています。
ご協力お願いいたします。



ピンバッジも
よろしくお願いします☺

ご協力ありがとうございました





ピンバッジ募金

　６月27日、28日に開催された毛がにまつりに今年も１日だけ参加しました！
中にはそれぞれのデザインをじっくり見て選び、その場で胸元にピンバッジを付けた方もいました。
少しでも興味を持っていただけると嬉しいですね☺
皆様から寄せられた募金は10月から始まる赤い羽根共同募金に寄託されます。
赤い羽根ピンバッジ募金へのご協力ありがとうございました。



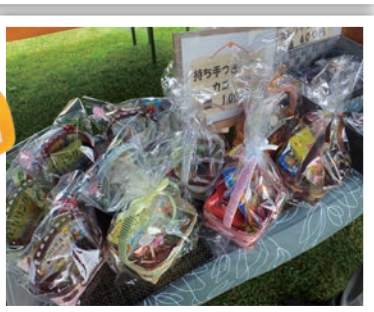




クラフトバンド

　地域の方にクラフトバンドで作った作品を出していただきました！
　バッグや蓋つきのカゴ、髪ゴム、ストラップ、箸置き、お菓子を詰めた持ち手付きのカゴといった多くの作品が並び、色とりどりでとても華やかでした！私は蓋つきのカゴに惹かれてお買い上げしちゃいました☺
　同じ編み方でも色を変えたらガラッと雰囲気が変わるのでとても面白いですよ♪







※赤い羽根共同募金委員会として出店していますので、同ブースで出店している方々にはピンバッジ募金等へのご協力をしていただいております。

健康麻雀の場

週２回開催している健康麻雀の場ですが、理科大生が講義のない時に参加してくれました。大学生が来るといつも来ている方々もとても嬉しそうです。あっという間の長万部での学生生活。健康麻雀を通じて交流していただけることはありがたいことです。次に来る学生もぜひ、健康麻雀に興味があれば参加していただきたいです。

集いの場

週に１回の集いの場ですが、毎回楽しく開催しています。健康麻雀は高得点で上がると「おめでとう」と拍手をしたり笑い声が聞こえたりととても良い雰囲気です。クラフトバンドは自宅で完成させてきたカゴバッグを見せてくれます。お互いの完成したバッグを見て「この色合い素敵！次回はこの色を使ってみよう」と意欲的な皆さんです。

楽しく塗って、しっかり脳トレ
～明治安田「大人の塗り絵コンクール」～

ふれあいハイムの方々が応募

頭と指の運動に効果的と期待されているぬり絵ですが、ふれあいハイムの入居者の方が第７回明治安田「大人の塗り絵コンクール」に応募しました。昨年の文化祭で初めて展示をさせていただきましたが、見本の色どおりに塗る方、何度も重ね塗りして色を出している方、綺麗に塗りたいと時間を忘れてぬり絵に集中している方もいました。自分のペースでゆっくり続けていって欲しいです。








明治安田「大人の塗り絵コンクール」表彰

第７回明治安田「大人の塗り絵コンクール」にふれあいハイムの入居者の方１４名が応募してくれましたが、今回は残念ながら各受賞作品には選ばれませんでした。明治安田八雲支社、吉田様より応募者全員の方へオリジナル賞を準備、表彰していただきました。綺麗に塗りたいと時間をかけて塗ったり、指でぼかしたり、各自が工夫しながら完成させたようです。第８回の「大人の塗り絵コンクール」にも数名の方が応募しました。ふれあいハイムではホールに集まる時は音楽を流しながらぬり絵をしているので、心身ともにリラックス状態でぬり絵をしているのではないでしょうか？時間を忘れるほど没頭している方もいるようなので集中できる新たな趣味に出会えて良かったと思います。











ひとこと

ぬり絵は頭と手の体操・心が落ち着くリラックス効果が期待！ぬり絵おススメですよ

生活支援コーディネーター便り①

駅前花壇花植え ～中学校×日赤×おしゃおこ～

中学校との花植えも今年で３年目となりました。事前に穴あけなどしていますが、当日の日赤の方々やおしゃおこの方々の協力もあり、作業もスムーズに進み、昨年と同様予定時間より早く終了しました。中学校とは年に一度の花植え以外、なかなか一緒に活動する機会がないのですが、何かできたらいいなと思います。今は、黄色、オレンジのマリーゴールド、サルビアの赤、コキアの緑と色鮮やかな花壇となっていますが、これから秋を迎えるとコキアの緑が赤へと変わっていきます。冷え込みは早い北海道では９月下旬から色づき始め１０月上旬には緑から赤への変わり目、１０月中旬頃には全体が赤に染まるそうです。緑のコキアもキレイですが赤に色づきかけた頃、赤に染まったコキアを見るのも「もうそんな季節なんだ」と時の流れを実感するのも良いのではないでしょうか？中学生が頑張って植えた花を見に行っていただけると嬉しいです。











総合的な探求の時間

「まちおこしに携わっている地域の方と長万部町の地域課題について交流し、今後の課題を一緒に見つける」をテーマとした「総合的な探求の時間」ですが、初めて参加したのが令和３年、今回で６回目の参加となりました。「毎回どのような質問がくるのか？ドキドキしますが、意見交換をした中で課題を絞り、地域活動へ進めていくのでとても大切な授業です。これまで数々の活動を一緒に行ってきましたが、活動のきっかけを作ってくれたのがこの授業だと思っていますので、今後も参加していきたいです。ぜひ、来年度はインターンシップで社協に来ていただくことを願っています。

大円寺クラフト体験 ～ミニカゴづくり～

昨年はクラフトバンドでしおりを制作しましたが、今年はミニカゴ作りに挑戦しました。時間が１時間程度なので予めバンドは切っておいたので無事、時間内に完成！完成したカゴを見て「何を入れようか？」と話していました。作り方は同じでも完成すると形も大きさもひとそれぞれです。また色が違えば別のカゴに見えるのも手作りの面白さです。何よりお互いのカゴを見ながら「可愛くできたんじゃない？」と褒め合っている光景をみるとこちらも嬉しくなります。



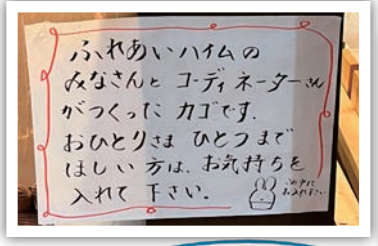


令和8年度・道南圏域生活支援コーディネーター情報交換会

今回の道南圏域生活支援コーディネーター情報交換会の会場が長万部町となり各市町村から生活支援コーディネーターが集まり、日々行っている業務の悩み等解決策を参加者同士で考えたり、さわやか福祉財団インストラクターにアドバイスをいただきました。私も生活支援コーディネーターになり７年目になりますが、各市町村の活動事例を聞くたびに毎回感心させられます。同じ活動にも大きな町と小さな町の違いがあると思いますが、小さな町でもできそうなことをひとつでも取り入れていけたらいいなと思います。

マリア幼稚園 ～なつまつり～

なつまつりへは今回、ミニカゴを作ったハイムの入居者の方4名と一緒に行き、ミニカゴを見つけると自分が作ったミニカゴを手に取っていました。私も初めてなつまつりへ行きましたがお菓子や雑貨以外にも野菜などが販売していて出店の多さに驚きました。来年もまた、なつまつり出店へ向けてふれあいハイムの入居者の方々とものづくりができたらいいなと思います。





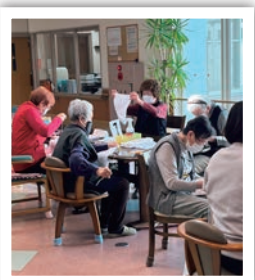




更生保護女性会×ふれあいハイム雑巾縫い

今年度もふれあいハイムの入居者の方々と雑巾縫いを開始しました。昨年はマリア幼稚園へプレゼントさせていただきましたが、今年はまだ未定です。今は更生保護女性会の方々に協力していただいていますが、活動を広げていくにはまだまだ人手が足りません。雑巾縫いという小さな活動かもしれませんがこのような活動の積み重ねが次の活動へ結びつけていく秘訣であったり、継続していくものだと思っています。









更生保護女性会×慈恵園雑巾縫い

新型コロナウイルス流行により地域との関わりが少なくなったと聞き、更生保護女性会の方々と一緒に雑巾縫いを始めました。最初は４～５名で縫っていたのですが、毎回次々と集まってくれて気が付けば１０人以上になり、テーブルも２つに増えていました。雑巾を縫いながら歌を歌うと更生保護女性会の方が合いの手を入れたりと…とても楽しい雰囲気となっています。完成した雑巾は小学校で使用することになっています。皆さんが１枚ずつ縫った雑巾を大切に使っていただきたいです。慈恵園での雑巾縫いは今後も継続していけそうなのでつながりがまたひとつ増えました。















ひとこと

ふれあいハイム・デイサービスとマリア幼稚園との交流、新たに慈恵園と小学校の交流のきっかけができて協力していただいた皆さんに感謝です。このような機会を増やしていきたいですね

生活支援
コーディネーター
便り②

笑顔あふれる世代間交流
～かるた交流・ミニカゴ作り・雑巾縫い～

マリア幼稚園×デイサービスセンターかるた交流

マリア幼稚園の園児11名がデイサービス利用者の方々とかるたを通じての交流。利用者の方4～5名のテーブルに園児2～3名が1つのグループとなり、いざ勝負！園児に軍配が上がりました。かるたの後は一緒に歌を歌い、最後は全員とハイタッチをして終了しました。園児を見送った後に利用者の方にお話を聞きましたが「楽しかった！かるた以外にもまた、来てほしい」と言っていました。今回初めてかるた交流を実施しましたが、職員の方も「対戦回数を増やしたり、いずれは大会も開催しても良いのでは？」と聞きましたので、毎年恒例の行事になりそうです。










マリア幼稚園×ふれあいハイム～マリア幼稚園なつまつりクラフトミニカゴ出店に向けて～

「ふれあいハイムの入居者の方々とお散歩や慰問で繋がりをもてたので、この繋がりを大切にしたい。7月幼稚園のなつまつりがあるので参加しませんか？」とマリア幼稚園の園長先生から声掛けしていただいたのが2月。簡単なミニカゴであればできるだろうと思いミニカゴ制作を開始しました。目標は3回に分けて30個です。初回は7個、2回目は9個、職員の方や私も少しお手伝いして3回目で目標の30個が完成しました。苦戦したところもありましたが、完成したミニカゴを見て感激しました。後日、マリア幼稚園の園長先生と園児4名がミニカゴを受け取りにハイムまで来てくれることになり完成した感激に加え嬉しさが倍増しました。（ミニカゴを受け取ったあとは、デイサービスの利用者のところへ顔を出してくれました）





完成したミニカゴです！



園児が来てくれるとニコニコです！






善意のご寄付ありがとうございました

令和８年２月６日～令和８年９月５日まで（順不同、敬称略）

一　般　寄　付

札幌市	北海道遊技事業協同組合　理事長　合田　康広	10,000円	社会福祉資金に
本　町	㈲柴山保険事務所	10,000円	〃
自然と共にある未来の会		10,606円	〃
大　町	㈲光銭商店	5,000円	〃
豊浦町	江刺家花園	20,000円	〃
旭　浜	木幡初代	100,000円	香典返しに替えて
南栄町	柴田アイ子	20,000円	〃
大　町	馬場野哲雄	20,000円	〃
高砂町	長沼宏明	20,000円	香典返しに替えて
静　狩	鈴木輝子	50,000円	〃
双　葉	匿名	30,000円	〃
高砂町	生田ナスエ	20,000円	〃
温泉町	森川旅館	金一封	〃
陣屋町	今田輝子	30,000円	〃
陣屋町	中島春夫	20,000円	〃
南栄町	松井幸子	50,000円	〃

物　品　寄　付

株式会社ツルハホールディングス、クラシエ株式会社		車椅子	４台
高砂老人クラブ		リングプル	1.61kg
豊浦町	江刺家花園	花苗	400 株

福祉資格取得等助成事業のご案内

福祉又は介護に関する資格を取得した又はキャリアアップ等に関する必要な講座等を受講した方が該当になる助成事業です。

●対　象　者　：　①長万部町に住所を有している方
　②町内の福祉施設に就労することが決定している方、又は現に就職している方
●助成対象経費　：　資格取得等の経費、受講料、受験料、交通費、宿泊料
●助 成 限 度 額　：　１人　５万円

※申請書等については当会にお問い合わせください。
※尚、すでに町内でお勤めの方は、各施設へは用紙郵送しておりますので、事務所でご確認できます。
※予算に達した場合、終了となります。申請前にお問い合わせください。（今年度予算　47 万円）

発行　社会福祉法人
長万部町社会福祉協議会
〒〇四九－三五二一
北海道山越郡長万部町字長万部四一三番地一
電　話〇一三七七－六－七七一一
ＦＡＸ〇一三七七－六－七七二二

★皆様からの温かいご寄付については、
ボランティア活動、老人福祉活動、
障がい者福祉活動、青少年健全育成、
車いすなどの介護用無料貸出用具等
の購入の一部として活用されます★